

オンライン音楽講義のご案内

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

アイデア・ミュージック・アカデミー/東海教室主任

日野 あゆみ

日頃は当アカデミーにあたたかなご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

12月15日に開催しました、中西学院長による【第7回オンライン音楽講義】無事終了いたしました。ベートーヴェンの交響曲第9番『歓喜の歌』。年末に演奏される機会が多いのは、世界でもおそらく日本だけのようですが、シラーの歌詞がついたベートーヴェン最後の、この交響曲は、言葉の裏に広がる文化の違いや時を超えてなお、私たちの心を魅了してやみません。1時間半を超える第7回目の講義も本当にあっという間で、参加者の皆さまと共に、深い学びの時を得ることができました。ご参加くださった方、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

次回は、第8回【ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書】を下記の内容で開催いたします。全回の講義内容につきましては、別紙をご覧ください。なお、講義内容の順序は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

記

1. 日時	第8回：2023年1月19日（木）午前10時30分～ 時間配分：講義1時間程度、ディスカッション 15分程度。 <u>※ディスカッションはアーカイブ配信いたしません。</u> ※9回目以降の日時につきましては随時ホームページに掲載させていただきます。
2. 受講料	料金は一律 2,000円/1回 (現在、1ヶ月に1回のペースで、全12回を予定)
3. オンラインツール	Zoom
4. お申し込み・お問い合わせ	E-mail：idea.music.academy@gmail.com <u>氏名・メールアドレス・受講希望</u> をご記載の上ご連絡をお願い申し上げます。 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
5. 振込先	お申し込みいただいた後に、メールにてお伝えいたします。
6. 期日	・第8回 Zoom 申込締め切り 1月18日（水） ・第8回 アーカイブ 申込締め切り 第9回開催前日まで
7. アーカイブ配信	講義受講者及びアーカイブのみ申込者対象にYouTube限定公開

以上

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/学院長
中西 誠

1. バッハの目線に立つて⇒
 - I：プラトンのイデア論（インヴェンションを通じて）
 - II：ピタゴラスの弦の分割論（平均律を通じて）
 - III：楽譜に隠された秘儀と象徴（マタイ受難曲を通じて）
2. 汚い音楽を書いたモーツァルト⇒モーツァルトに起きた作曲の危機（バッハとの比較）
3. ベートーヴェンが求めたもの⇒
 - I：ベートーヴェンの勉強部屋 ～師ネーフェからの教え～
 - II：交響曲第五番vs交響曲第六番
 - III：ベートーヴェンからの問いかけ
～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～
4. ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書
5. 芸術の変遷と時代背景⇒何故ハーモニーは崩壊したのか（絵画、文学に触れながら）
6. 文学と美術における象徴⇒シェイクスピアと絵画、ゴッホと文学（おいおい、逆やろ）
7. 実際の演奏とレッスンへの考察⇒世阿弥の無心への挑戦に学ぶ
8. 理想的な音楽教育を目指して～ネイガウスに倣って～⇒皆様と意見交換をしながら